



2023年11月16日

各位

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 荒川 隆治
(コード番号2784 東証プライム)
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL:03-5219-5102)

医師向け会員制 Web サービス「ドクシル」の本格運用開始について ～デジタルとリアルの両輪で地域医療連携に貢献～

当社の子会社で、地域医療連携推進を目的として設立された株式会社ゲッカワークス(以下、「ゲッカワークス」といいます)は、医師向け会員制Webサービス「ドクシル」の本格運用を開始いたしますので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開発の目的とこれまでの経緯

「ドクシル」は、実名医師の専門性データ[※]や全国の医療機関データを活用することで、地域の医師や遠隔地の専門医同士をオンラインでつなぐことのできる医師向け会員制Webサービスです。持続的な地域医療連携の実現のために、医師と医師がつながり、お互いの強みをより深く知ること、医療の質と患者様ケアの向上に貢献することをコンセプトとしています。2022年11月16日付「地域医療連携推進を目的とする新会社『ゲッカワークス』設立および医師向け会員制Webサービス『ドクシル』の実証実験開始について」でお知らせいたしましたとおり、ゲッカワークスは、2022年11月より当社グループの医療用医薬品等卸売事業会社の営業エリアの一部で「ドクシル」の実証実験を進めてまいりました。

※ 医師の専門性データ: オプトアウト規定に則り、厚生労働省が公表している医師データ、ホームページ等のインターネット上で公開されている情報、市販されている新聞や書籍の情報、医師自らが入力した情報および株式会社エクスメディオが日本の論文・抄録約1000万本をAIで解析し算出した「ドクシル」独自のデータです。なお、改正個人情報保護法に対応するため、2022年4月よりデータを入れ替えております。

2. 実証実験の概要と本格運用について

実証実験では、「ドクシル」の機能の改善・拡充および当社グループのMS[※]が営業活動の中でどのようにサポートしていくべきかについて、参加された医師のご意見・ご要望を踏まえて検証を進めてまいりました。医師同士の知見共有、病病・病診・診診連携、基幹病院を中心とした特定の疾患に関する連携コミュニティの形成などに「ドクシル」をご活用いただく中で、ユーザーインターフェースやユーザーエクスペリエンスの向上に向けた機能の改善・拡充を行い、また、MSIによる「ド

クシル」の導入および連携サポート事例を蓄積してまいりました。これにより「ドクシルの機能面」、
「MSのリアルな営業活動での導入・連携サポート面」の両面で地域医療連携を支援していく体制が整いましたので、このたび本格運用の開始を決定いたしました。

ゲッカワークスは当社グループの医療用医薬品等卸売事業のMSと共に、病病・病診・診診連携など地域医療連携を支援し、医療提供体制の充実や医師の働き方改革へ貢献していきます。また、今後も「ドクシル」の機能をより一層拡充し、医療に携わる方々に広く貢献できるようなサービスにしていくことで、ビジョンとして掲げた「誰もが『最適な医療』を受けられる世界を創る」ことを目指します。

※ MS(Marketing Specialist) : マーケティング・スペシャリスト。医薬品の卸業における専門知識を持った営業員

3. 医師向け会員制 Web サービス「ドクシル」の概要

知り合うことがなかった医師と医師が知り合い、医師同士のネットワークを広げてつながりを深めるため、「見つける」「知ってもらう」「つながる・つなげる」「伝える・知らせる」という 4 つの面から豊富な機能を搭載しています。

「ドクシル」Web サイト

URL: <https://info.docshiru.com/>

4. 今後の見通し

本件による業績へ与える影響は、現時点では軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

【ご参考】

2022 年 11 月 16 日

「地域医療連携推進を目的とする新会社『ゲッカワークス』設立および医師向け会員制 Web サービス『ドクシル』の実証実験開始について」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/2208337/00.pdf>